

ローランドディー・ジー株式会社

2020年12月期 第3四半期
決算概要

2020年11月10日

 Roland

第3四半期 業績のポイント

■ Q3は引き続き想定以上の底堅さ

- コロナ影響は受けながらも、**前回業績予想（8月時点）を上回り着地**
- プリンターの販売は先進国中心に堅調、工作機器（デンタル）も一部地域で回復基調

■ 通期業績予想の修正

- 足元の事業環境を踏まえ前提を見直し、**通期予想を上方修正**
- コロナ影響の進展を見て、必要に応じて再度修正する

3Qまでの総括

❖ これまでの実績によりDGの強みを再確認

- 新用途に向けた機動力、サービス力、デンタル市場の成長可能性

❖ 一方で引き続き事業環境は楽観視できず、今後さらなる成長・変革に向けた戦略を実行

- 筋肉質な体質への進化、ニッチ分野の開拓、サービス×デジタルの強化 等



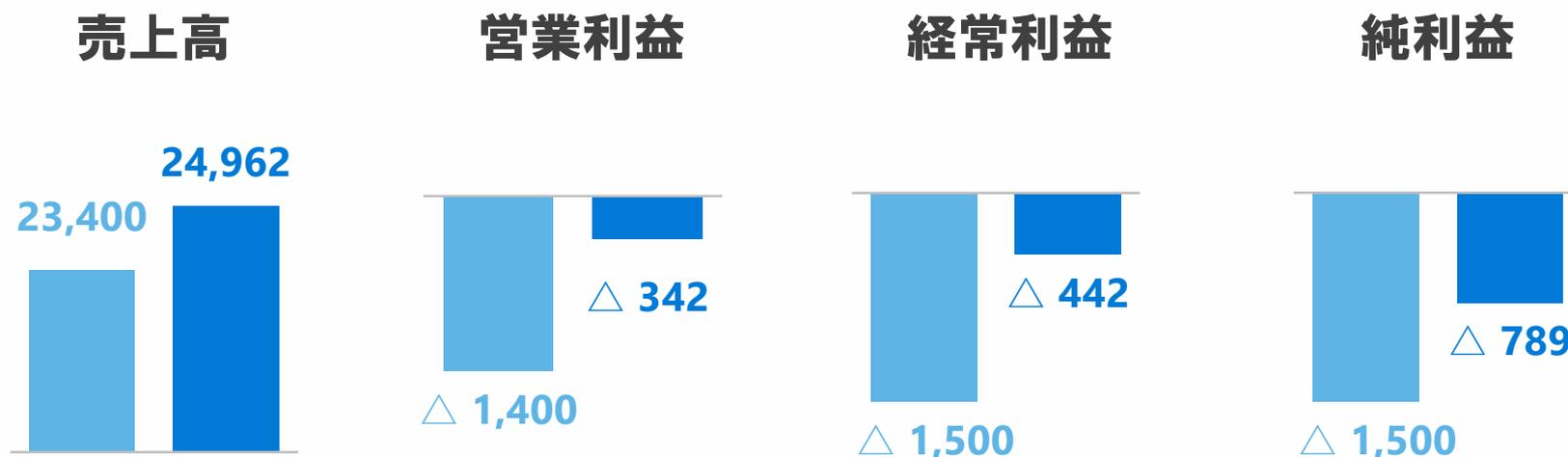
TrueVIS

VG2-640 VG2-540

第3四半期 業績概要

2020年12月期 第3四半期 業績予想比 前回予想を上回り着地

- コロナ影響は受けながらも、売上高は前回業績予想(8月時点)を上回り着地
- 主にサプライ(インク)とサービスパーツが想定を上回る



■ 予想 ■ 実績

(単位：百万円)

※純利益は親会社株主に帰属する四半期純利益

コロナウィルスの地域別業績影響

Q3では多くの地域で想定以上の好調が継続

当社業績への影響度

地域	Q1	Q2	Q3	
			前回(Q2) 想定	実績
日本	小	中	中	小
北米	小	小	小	小
欧州	小	中	中	小
アジア	中	大	中~小	中
その他	小	大	中	小

多くの地域で業績影響は小さかった

- コロナ対策アクションにより、前回想定を上回る結果となった
- 注意喚起サインなどにかかるプリント需要は引き続き継続
- デンタルも主に北米、欧州の回復が顕著
- 特に欧州ではQ3は期初予算並みに推移
- その他地域では、オセアニアが回復傾向

一方中国においては苦戦

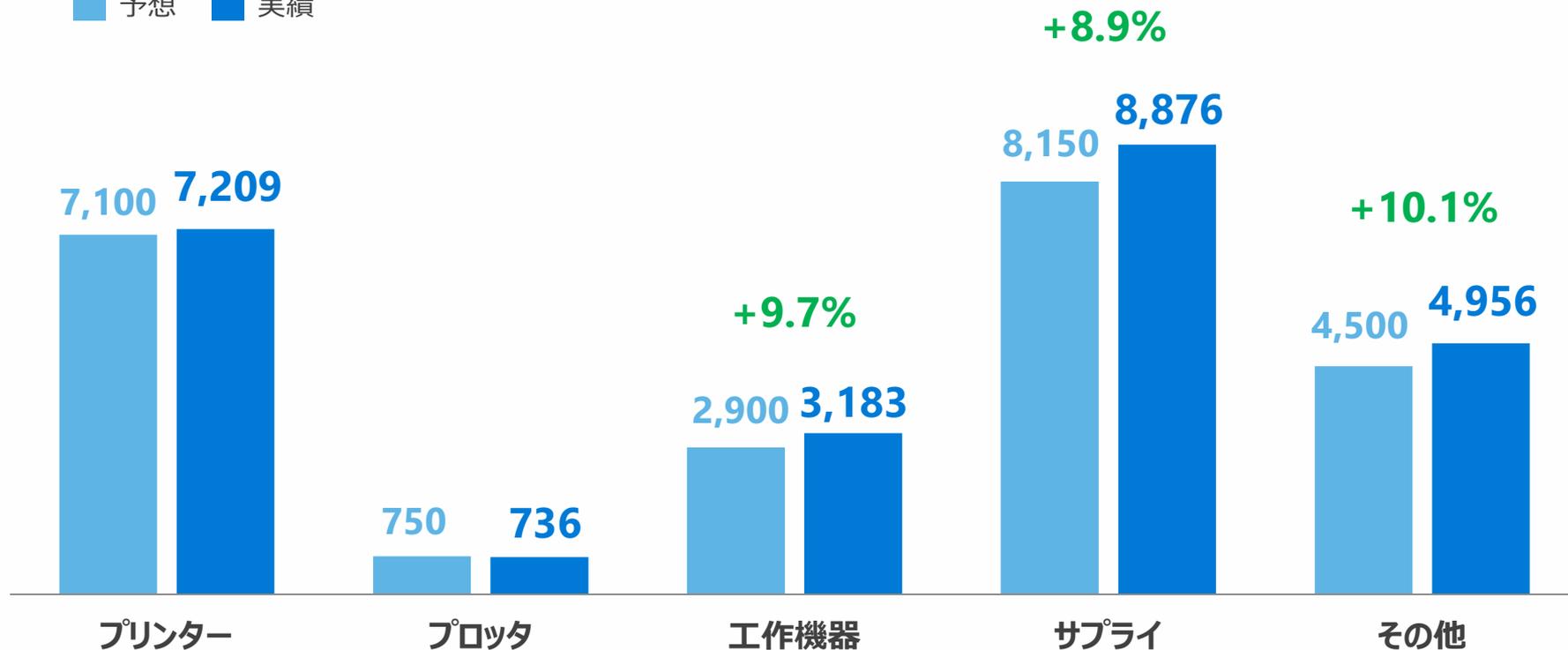
- アジア全体は回復基調にあるものの、中国、韓国は回復が鈍い
- 中国のデンタルは新販社の設定が進み、今後に期待

2020年12月期 第3四半期 品目別売上高 予想比

サプライやパーツ(その他品目)、工作機器が上振れる

(単位：百万円)

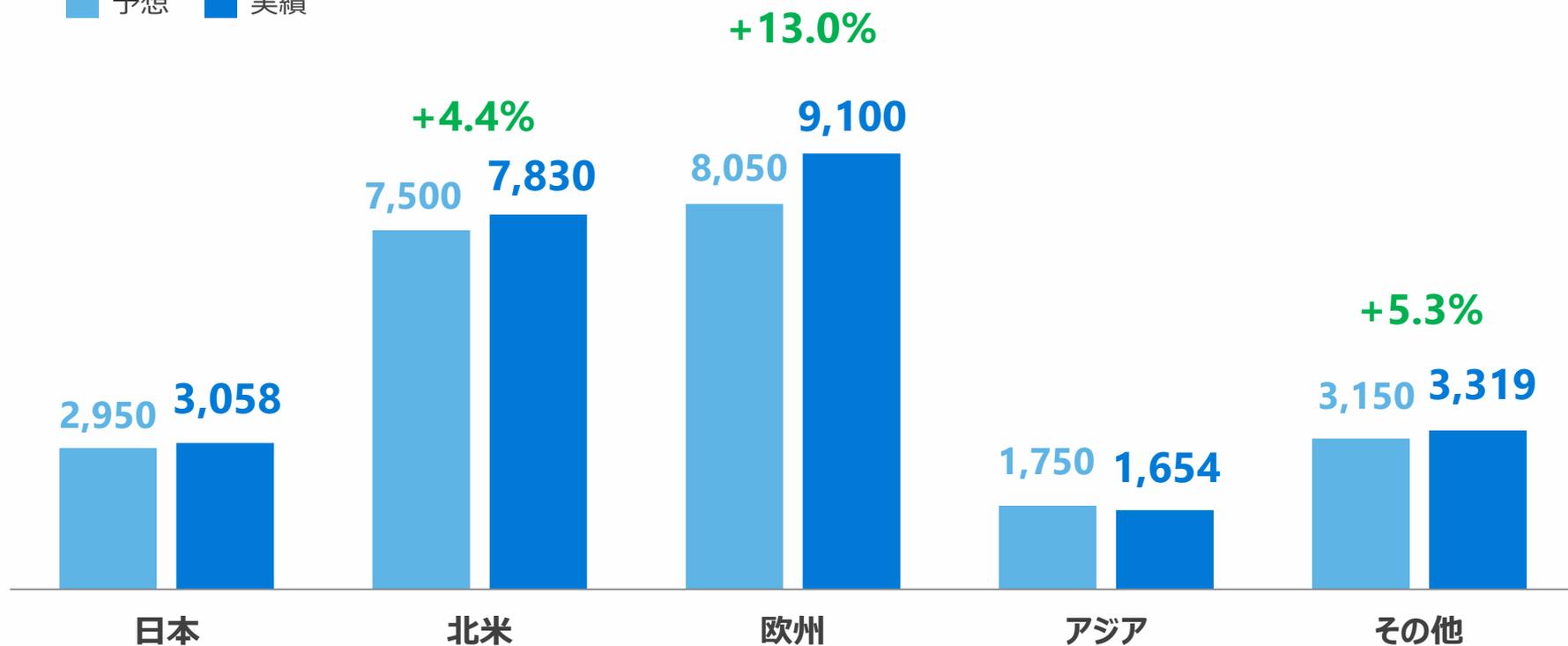
■ 予想 ■ 実績



2020年12月期 第3四半期 地域別売上高 予想比 北米・欧州を中心に前回予想から上振れる

(単位：百万円)

■ 予想 ■ 実績



要約連結貸借対照表(2020年9月30日現在)

健全なバランスシートを維持

総資産 348億43百万円

有利子負債総額 18億円
(△10億80百万円)

- ✓ 現金・預金
+6億15百万円
- ✓ 受取手形及び売掛金
△8億70百万円
- ✓ たな卸資産
△21億79百万円

流動資産
247億11百万円

固定資産
101億32百万円

資産の部

流動負債
80億82百万円

固定負債
31億37百万円

純資産
236億23百万円

自己資本比率 67.8%

負債・純資産の部

✓ 支払手形及び買掛金
△3億18百万円

✓ 長期借入金
△10億80百万円

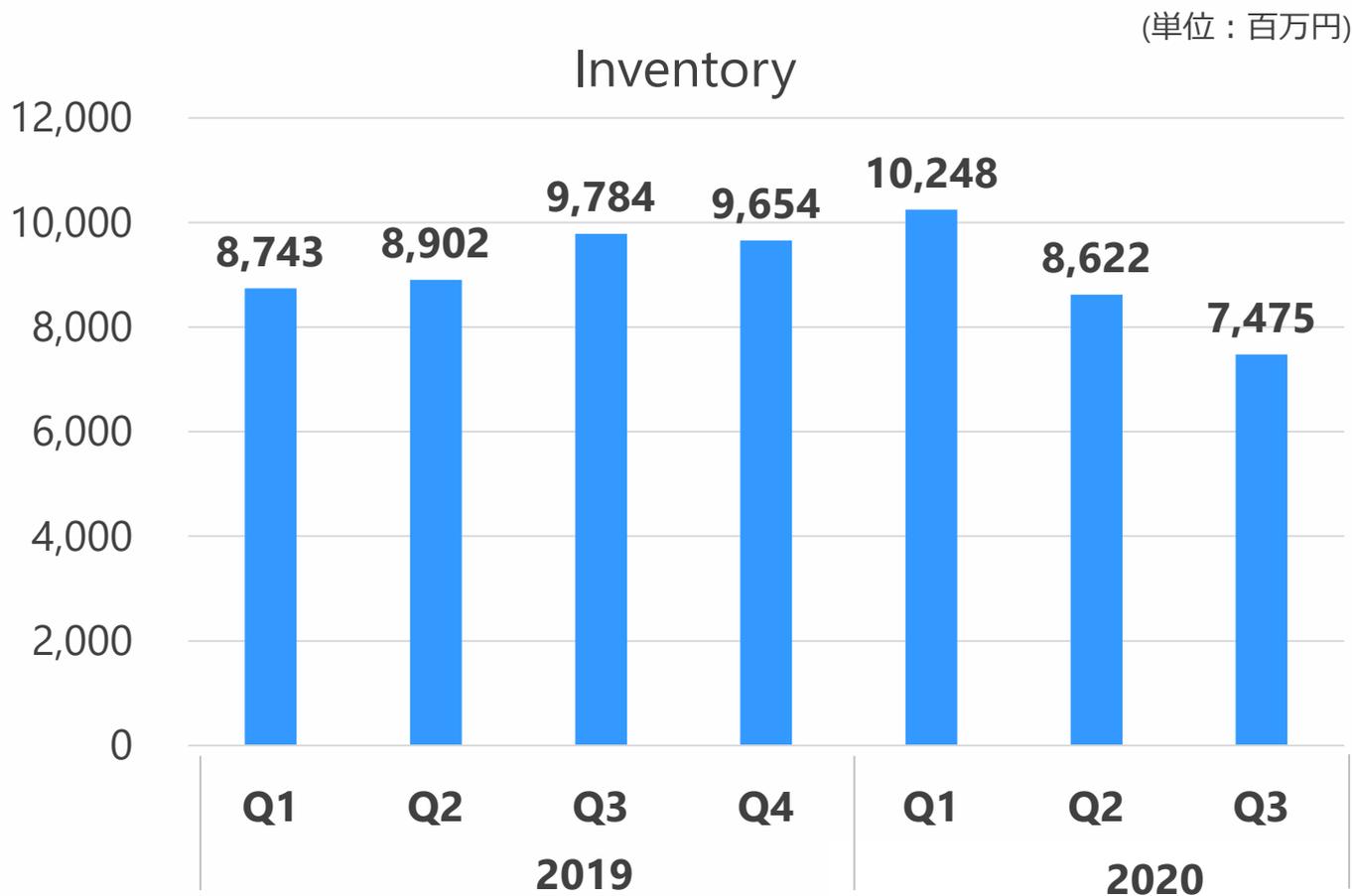
✓ 利益剰余金
△11億6百万円

✓ 自己資本比率
+2.7ポイント

※増減は前期末比

棚卸資産の推移

**Q2期間の生産調整と経済活動の再開により在庫が急減、
受注残解消のためフル生産で対応中**





業績予想の修正

TrueVIS
VF2-640

2020年12月期 事業環境について

■ プリンター事業

- コロナによる世界経済への影響は長期化する公算が高い
- 市場への影響はコロナ対策の新たなサイン需要による緩和を見込む
 - 当初は外出規制・自粛による広告・装飾需要の縮小を想定
 - 新たなサイン需要が顧客のインクやサービスパーツの需要を呼び売上を下支え
 - Q3以降の回復により一部機種では受注残あり

■ 工作機器(デンタル)

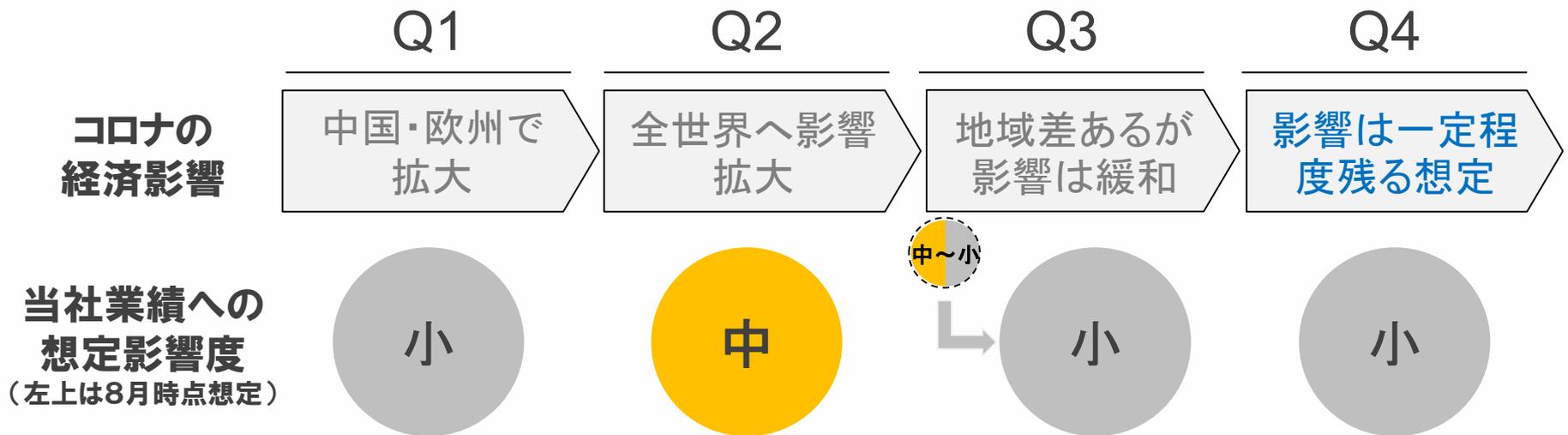
- 第3四半期より各地域で設備投資需要の回復が見られはじめた
- 米国では治療制限が解除され、デンタル・オフィスが稼働再開

**第2四半期時点の見通しをさらに引き上げ、
通期予想を上方修正**

2020年12月期 業績予想の前提の更新

- 引き続きコロナ影響の収束時期を合理的に見積ることは困難なため、一定の想定を置いて業績予想を算出した
- コロナのグローバル経済への影響は変わらないものの、プリンター事業への影響は当初想定より比較的小さいものと想定
- 一部欧州のロックダウンなどコロナ影響に変化があれば必要に応じ修正する

■ グローバルの想定



2020年12月期 業績予想の前提

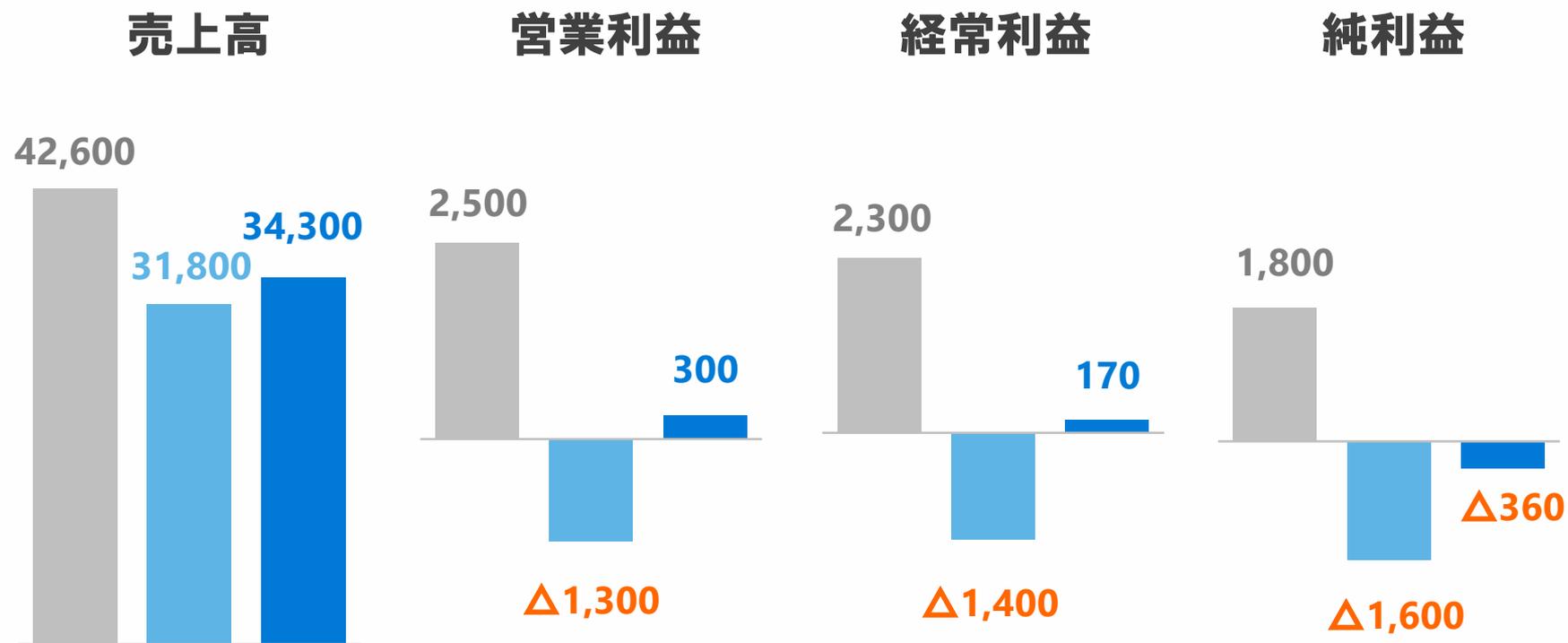
■ 地域ごとの想定

当社業績への想定影響度
(左上は8月想定)

地域	Q1	Q2	Q3	Q4	コメント
日本	小	中	中 小	小	経済回復は前回想定よりも早まる
北米	小	小	小	小	コロナ関連需要がQ3以降も牽引、デンタルも回復傾向
欧州	小	中	中 小	小	北米と同様であるが、ロックダウンの影響が再度懸念される
アジア	中	大	中 中~小	中~小 小	デンタルは引き続き回復が鈍いものの、新規需要（クリニック向け）の開拓を進める
その他	小	大	中 小	中~小 小	オセアニアは回復、一方南米は回復遅れを想定

2020年12月期 連結業績予想

(単位：百万円)



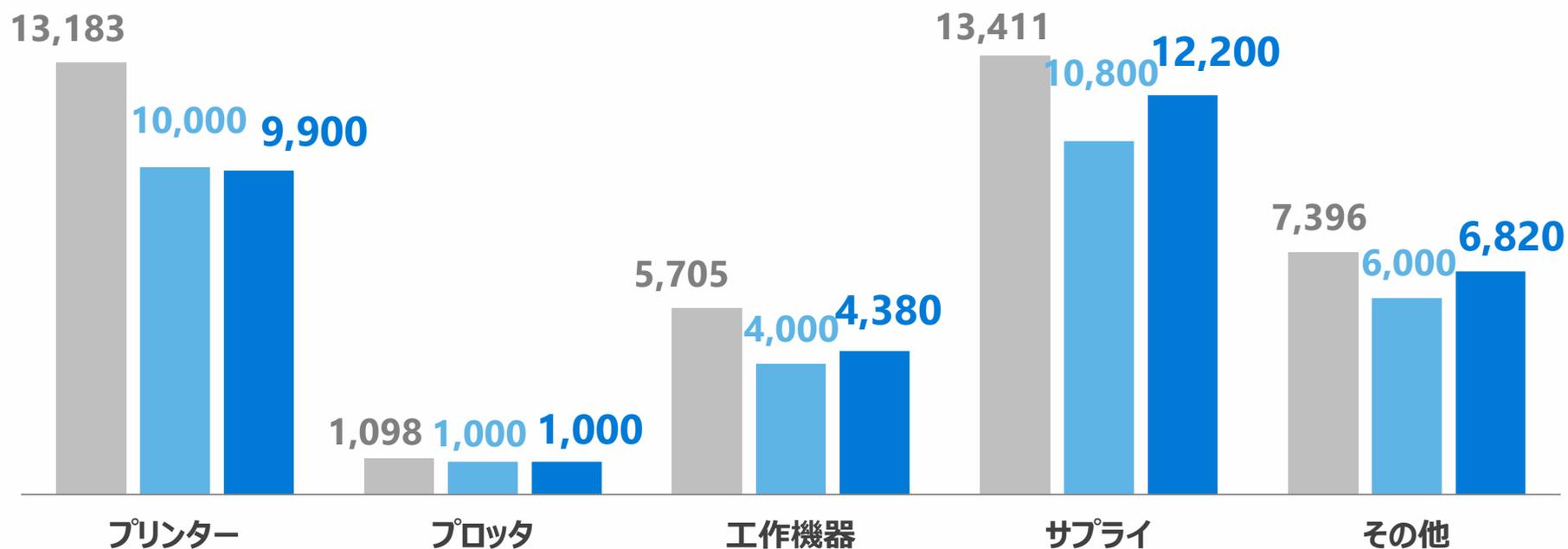
■ 期初予想 ■ 前回予想 (8月) ■ 今回予想 (11月10日公表)

※純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

2020年12月期 品目別売上高予想

(単位：百万円)

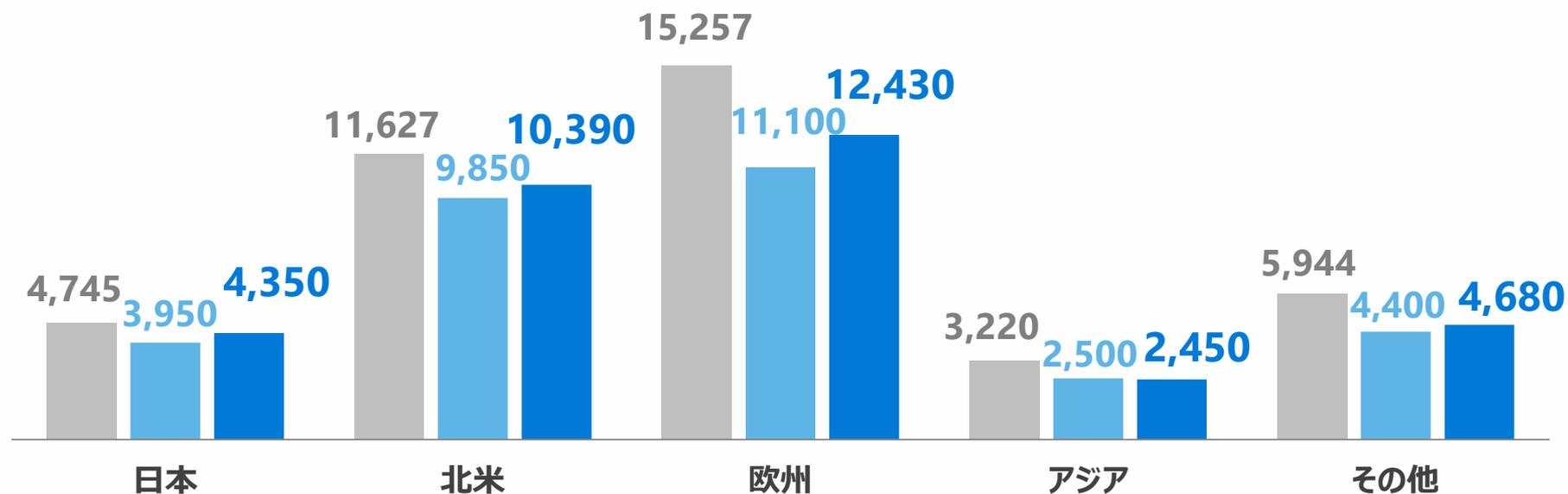
■ 期初予想 ■ 前回予想（8月） ■ 今回予想（11月10日公表）



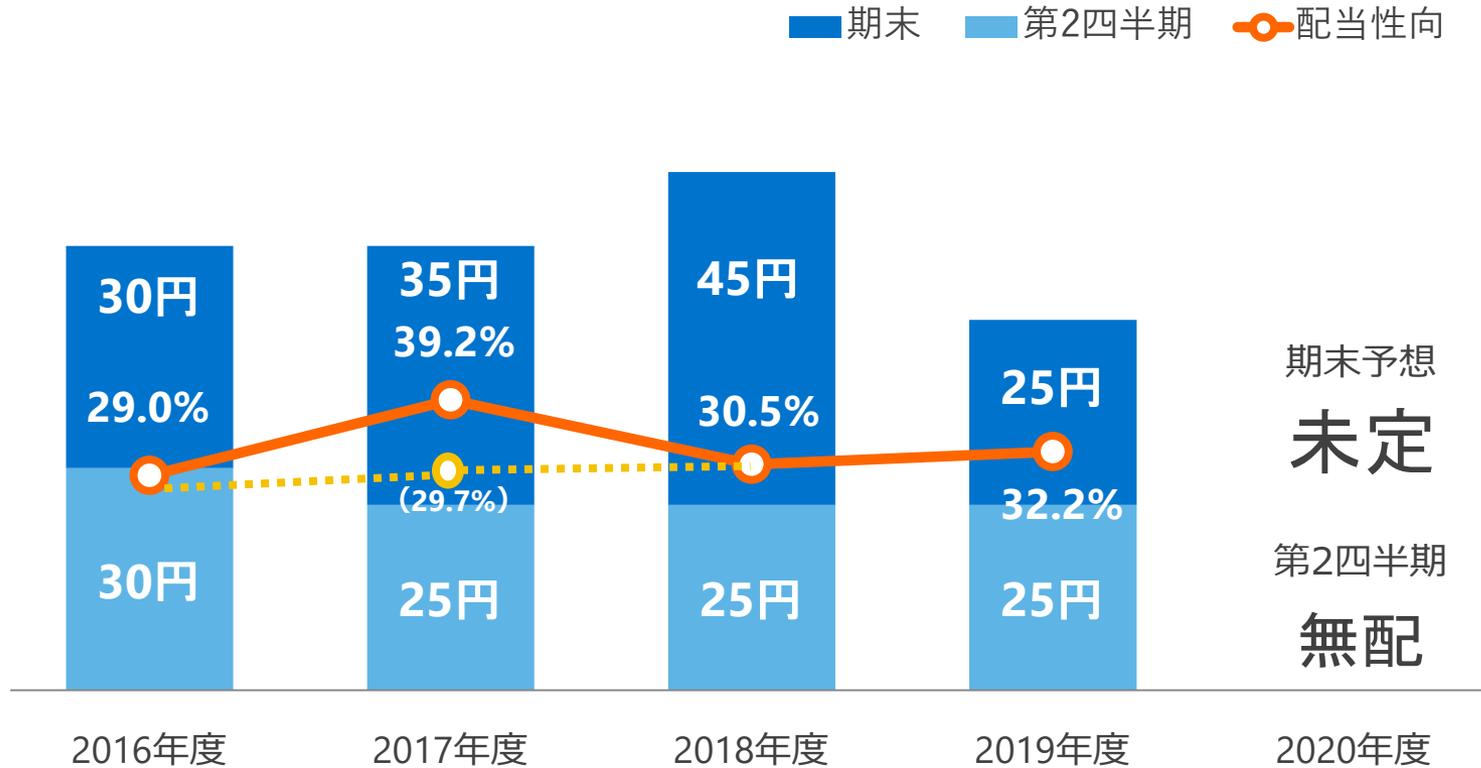
2020年12月期 地域別売上高予想

(単位：百万円)

■ 期初予想 ■ 前回予想（8月） ■ 今回予想（11月10日公表）



配当予想 期末予想は未定



※ 黄色点線は特殊要因を除いた場合

第3四半期までの総括

逆境下においてRDGの強みを再確認

新用途への高いアンテナとアプローチ力

- コロナ感染防止のサイン需要の素早い取り込み
- 大量印刷のヘビーユーザーから小ロット・小規模ユーザーに至る幅広い顧客基盤



顧客ニーズをとらえた販売・サポート体制

- ARを用いたリモートサポート拡充
- SNS・オンラインイベントへの切り替え
- 起業支援、コンサルテーションでSOHOへ提案
- 展示会に代わる個別ロードショーで顧客へアプローチ



デンタルにおける底堅い成長軌道

- プリンターよりもコロナ影響は顕著であったが、Q3では回復の兆しを確認
- 歯科技工所のデジタル化やクリニックへの展開など、成長ストーリーは健在（新規チャネル開拓を継続）



RDGはさらなる成長・変革を目指してまいります

一方で事業・競合環境も急速に変化しており、**楽観視はできない**

ここ数年の逆境下で得た学びを
戦略課題として実行してまいります

- 高い収益性を実現する筋肉質な企業体質への進化
- RDGの強みを活かした新たなニッチ（市場・顧客・用途）の積極開拓
- サービス x デジタル を通じた付加価値の提供
- 新興国市場への積極的な取り組み
- コロナ禍での変化を止めず、スピード感をもって変革を推進



代表取締役社長
田部 耕平

本資料に記載されている当社の業績見通し、計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に関する見通しです。これらは現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、これらの見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。

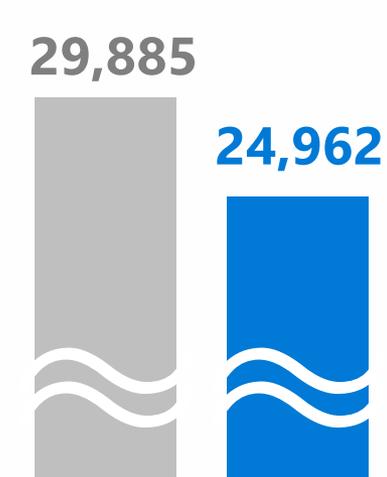
Appendix

2020年12月期 第3四半期 連結業績 前年同期比 コロナウイルスの影響により前年同期比で減収、営業赤字

(単位：百万円)

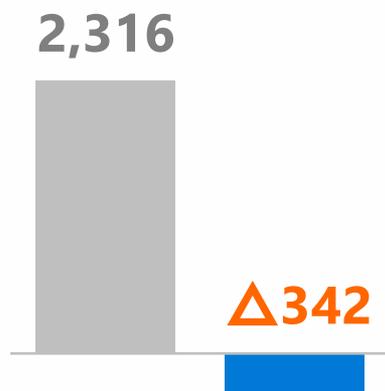
売上高

△16.5%

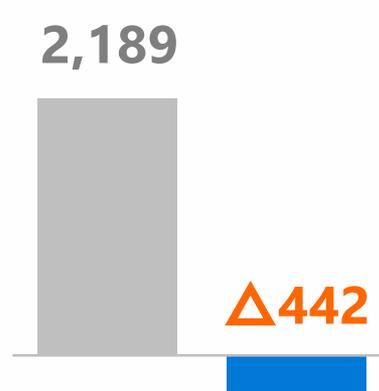


2019 Q3 2020 Q3

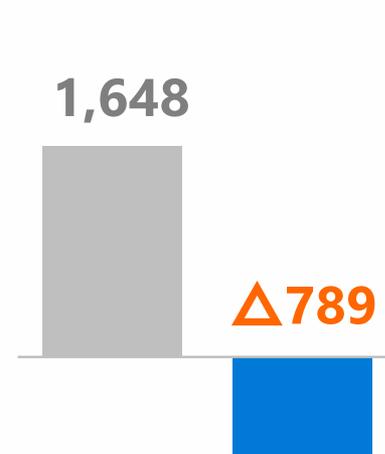
営業利益



経常利益



四半期純利益



■ 2019 Q3 ■ 2020 Q3

※四半期純利益は親会社株主に帰属する四半期純利益

売上高・営業利益 増減要因 前年同期比

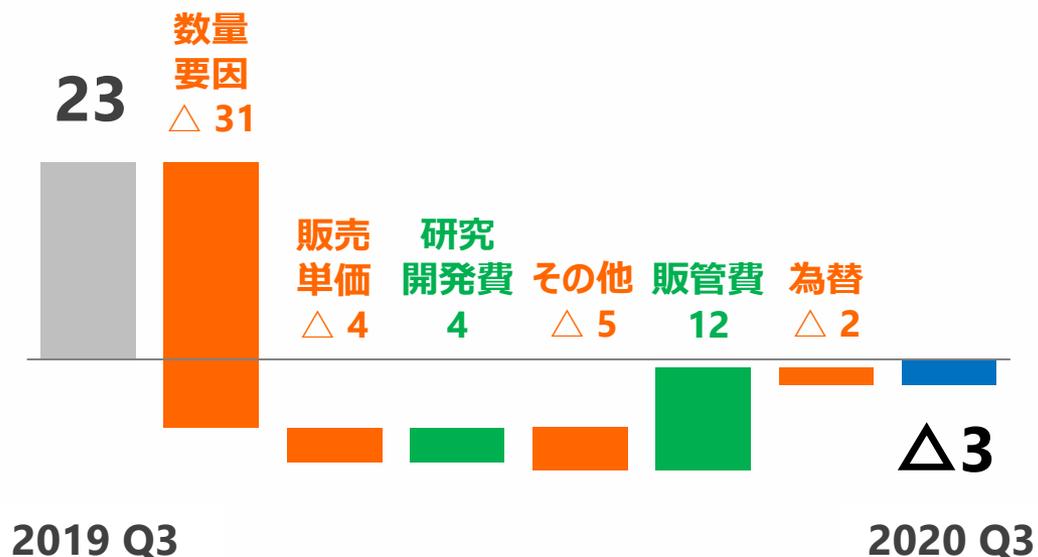
コロナ要因により減収減益、販管費の抑制により赤字を圧縮

(単位：億円)

売上高



営業利益



期中平均レート

(単位：円) 2019/Q3 2020/Q3

USD 109.16 107.61 98.6%

EUR 122.69 120.95 98.6%

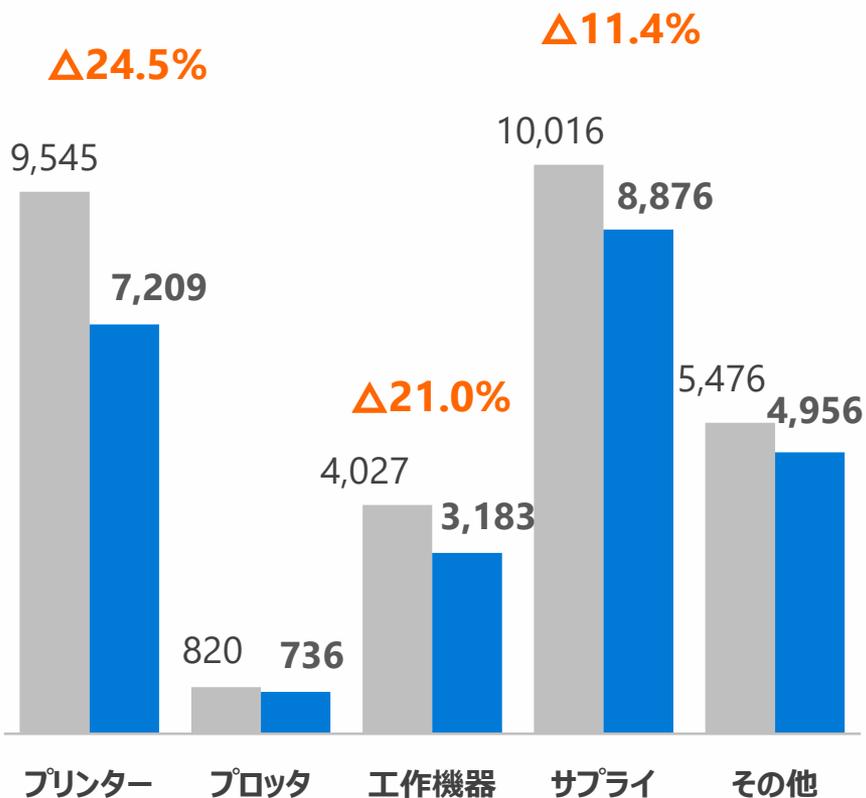
2020年12月期 第3四半期 品目別売上高

設備投資の減退に加え、出力需要が減少しサプライも減収

(単位：百万円)

■ 2019 Q3

■ 2020 Q3



プリンター

- ✓ 出力需要の低迷によりサイン市場向けプリンターが減少

プロッタ

- ✓ サイン市場向け大型モデルが減少

工作機器 (DGSHAPE)

- ✓ 設備投資意欲の減退によりデンタル加工機が減少

サプライ

- ✓ 出力需要の低下でインクが減少

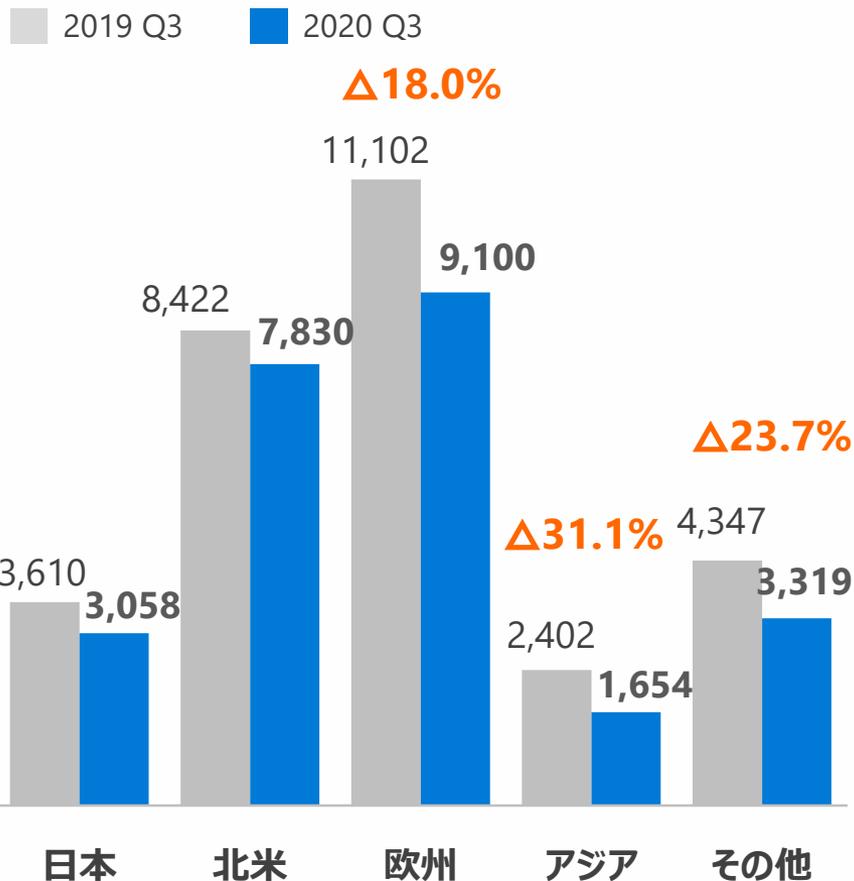
その他

- ✓ プリンターの稼働低下でサービスパーツが減少

2020年12月期 第3四半期 地域別売上高

コロナ影響が早く出始めた欧州・アジアで大きく減収

(単位：百万円)



日本 ✓ サイン市場向けプリンターは前年同期並み

北米

- ✓ デンタル加工機は前年同期比で増加
- ✓ 卓上型プリンターが増加
- ✓ サプライやサービスパーツが減少

欧州

- ✓ コロナウイルスの影響が大きいイタリア、スペインで大きく減収
- ✓ プリンターとインクが減少

アジア

- ✓ コロナウイルスの感染拡大の影響で中国・韓国で減収
- ✓ ASEANではサービスパーツが減少

その他

- ✓ オーストラリア、ブラジルでプリンターが減少

2020年12月期 第3四半期 (累計期間) 連結業績

(単位：百万円)

	2019/12 Q3		2020/12 Q3				
	実績	売上比	実績	売上比	増減額	前年同期比	為替影響除外 実質ベース
売上高	29,885	100.0%	24,962	100.0%	△4,922	83.5%	85.3%
売上総利益	13,154	44.0%	9,068	36.3%	△4,086	68.9%	71.9%
販管費	10,838	36.3%	9,410	37.7%	△1,427	86.8%	88.4%
営業利益	2,316	7.8%	△342	-	△2,658	-	-
経常利益	2,189	7.3%	△442	-	△2,632	-	-
四半期純利益	1,648	5.5%	△789	-	△2,438	-	-
EPS (円)	131.63		△63.38				
為替 レート (円)	USD	109.16	107.61				
	EUR	122.69	120.95				

(単位：百万円)

為替 影響額	売上高	△515
	営業利益	△229

※ 四半期純利益は親会社株主に帰属する四半期純利益

2020年12月期 第3四半期 (累計期間) 品目別売上高 前年同期比

(単位：百万円)

	2019/12 Q3		2020/12 Q3			
	実績	構成比	実績	構成比	前年同期比	為替影響除外 実質ベース
プリンター	9,545	31.9%	7,209	28.9%	75.5%	77.3%
プロッタ	820	2.8%	736	2.9%	89.8%	91.3%
工作機器 (DGSHAPE)	4,027	13.5%	3,183	12.7%	79.0%	80.3%
サプライ	10,016	33.5%	8,876	35.6%	88.6%	90.3%
その他	5,476	18.3%	4,956	19.9%	90.5%	92.6%
合計	29,885	100.0%	24,962	100.0%	83.5%	85.3%

2020年12月期 第3四半期 (累計期間) 地域別売上高 前年同期比

(単位：百万円)

	2019/12 Q3		2020/12 Q3			
	実績	構成比	実績	構成比	前年同期比	為替影響除外 実質ベース
日本	3,610	12.1%	3,058	12.2%	84.7%	84.7%
北米	8,422	28.2%	7,830	31.4%	93.0%	94.3%
欧州	11,102	37.2%	9,100	36.5%	82.0%	83.1%
アジア	2,402	8.0%	1,654	6.6%	68.9%	70.2%
その他	4,347	14.5%	3,319	13.3%	76.3%	81.8%
合計	29,885	100.0%	24,962	100.0%	83.5%	85.3%

2020年12月期 第3四半期 (3か月) 連結業績

(単位：百万円)

	Q1 (1-3月)		Q2 (4-6月)		Q3 (7-9月)			
	実績	売上比	実績	売上比	実績	売上比	Q2比	前Q3比
売上高	9,038	100.0%	6,736	100.0%	9,187	100.0%	136.4%	92.6%
売上総利益	3,771	41.7%	1,467	21.8%	3,829	41.7%	260.9%	89.7%
販管費	3,446	38.1%	2,918	43.3%	3,045	33.1%	104.3%	86.6%
営業利益	324	3.6%	△1,450	-	783	-	-	104.6%
経常利益	136	1.5%	△1,355	-	776	-	-	109.9%
四半期純利益	92	1.0%	△1,416	-	534	-	-	92.4%
EPS (円)	7.38		△121.03		50.27			
為替 レート (円)	USD	108.97	108.30		107.61			
	EUR	120.19	119.35		120.95			

※ 四半期純利益は親会社株主に帰属する四半期純利益

2020年12月期 第3四半期 (3か月)

品目別売上高

(単位：百万円)

	Q1 (1-3月)		Q2 (4-6月)		Q3 (7-9月)			
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	Q2比	前Q3比
プリンター	2,498	27.6%	2,092	31.1%	2,618	28.5%	125.1%	82.9%
プロッタ	281	3.1%	215	3.2%	239	2.6%	111.3%	91.5%
工作機器 (DGSHAPE)	1,334	14.8%	642	9.5%	1,207	13.1%	188.0%	87.4%
サプライ	3,079	34.1%	2,485	36.9%	3,311	36.1%	133.2%	99.7%
その他	1,844	20.4%	1,300	19.3%	1,811	19.7%	139.3%	100.4%
合計	9,038	100.0%	6,736	100.0%	9,187	100.0%	136.4%	92.6%

2020年12月期 第3四半期 (3か月)

地域別売上高

(単位：百万円)

	Q1 (1-3月)		Q2 (4-6月)		Q3 (7-9月)			
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比	Q2比	前Q3比
日本	1,173	13.0%	866	12.9%	1,018	11.1%	117.6%	76.1%
北米	2,581	28.6%	2,472	36.7%	2,776	30.2%	112.3%	94.6%
欧州	3,309	36.6%	2,242	33.3%	3,549	38.6%	158.3%	104.3%
アジア	608	6.7%	465	6.9%	580	6.3%	124.9%	75.0%
その他	1,366	15.1%	690	10.3%	1,262	13.8%	182.8%	85.5%
合計	9,038	100.0%	6,736	100.0%	9,187	100.0%	136.4%	92.6%

2020年12月期 通期 連結業績予想

(単位：百万円)

	2019/12		2020/12		前期比	
	実績	売上比	予想※	売上比	増減額	比率
売上高	40,795	100.0%	34,300	100.0%	△6,495	84.1%
売上総利益	17,330	42.5%	12,900	37.6%	△4,430	74.4%
販管費	14,536	35.6%	12,600	36.7%	△1,936	86.7%
営業利益	2,794	6.8%	300	0.9%	△2,494	10.7%
経常利益	2,648	6.5%	170	0.5%	△2,478	7.6%
当期純利益	1,944	4.8%	△360	-	△2,304	-
EPS (円)	155.39		△28.91			
為替 レート (円)	USD	109.06	105.00			
	EUR	122.11	120.00			

(単位：百万円)

※ 2020年11月10日公表

※ 当期純利益は親会社株主に帰属する四半期純利益

2020年12月期 通期 品目別売上高 予想

(単位：百万円)

	2019/12		2020/12					
	実績	構成比	期初予想	前回予想	今回予想	構成比	期初予想比	前回予想比
プリンター	13,183	32.3%	14,300	10,000	9,900	28.8%	69.2%	99.0%
プロッタ	1,098	2.7%	1,300	1,000	1,000	2.9%	76.9%	100.0%
工作機器 (DGSHAPE)	5,705	14.0%	6,530	4,000	4,380	12.8%	67.1%	109.5%
サプライ	13,411	32.9%	13,330	10,800	12,200	35.6%	91.5%	113.0%
その他	7,396	18.1%	7,140	6,000	6,820	19.9%	95.5%	113.7%
合計	40,795	100.0%	42,600	31,800	34,300	100.0%	80.5%	107.9%

※ 前回予想 2020年 8月 7日公表

※ 今回予想 2020年11月10日公表

2020年12月期 通期 地域別売上高 予想

(単位：百万円)

	2019/12		2020/12					
	実績	構成比	期初予想	前回予想	今回予想	構成比	期初予想比	前回予想比
日本	4,745	11.6%	5,060	3,950	4,350	12.7%	86.0%	110.1%
北米	11,627	28.5%	12,200	9,850	10,390	30.3%	85.1%	105.5%
欧州	15,257	37.4%	15,400	11,100	12,430	36.2%	80.7%	112.0%
アジア	3,220	7.9%	4,010	2,500	2,450	7.1%	61.1%	98.0%
その他	5,944	14.6%	5,930	4,400	4,680	13.7%	78.9%	106.4%
合計	40,795	100.0%	42,600	31,800	34,300	100.0%	80.5%	107.9%

※ 前回予想 2020年 8月 7日公表

※ 今回予想 2020年11月10日公表